【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【公表番号】特表2014-505510(P2014-505510A)
【公表日】平成26年3月6日(2014.3.6)
【年通号数】公開・登録公報2014-012
【出願番号】特願2013-543960(P2013-543960)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｃ　17/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｃ　17/00　　Ｚ
Ａ６１Ｃ　17/00　　Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成26年12月8日(2014.12.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
口腔洗浄のためのマウスピース機器の構成を、個々のユーザの口腔幾何に対して最適化するための方法であって、前記方法は、
個々のユーザの口腔幾何又は前記口腔幾何の一部をスキャンするステップと、
前記口腔幾何のスキャンに略合致する前記マウスピースのための堅固な殻部部材であって、前記殻部は２つのトレイ部を含み、そのうち上側のトレイ部はユーザの上顎における歯を受容し、下側のトレイ部は下顎における歯を受容する殻部部材を生成するステップと、
を有し、その結果の前記殻部は、前記マウスピースがユーザの口に動作可能に入れられたときに、前記殻部の外側面がユーザの顎の少なくとも最後部の３本の歯の頬側の表面から７ｍｍを超えて延在せず、前記殻部の後端がユーザの口における最後部の歯の背後の組織と接触せず、前記マウスピースの上端及び下端がユーザの歯肉線へと２ｍｍを超えて延在しないように構成及び／又はトリミングされ、前記殻部の２つのトレイは、前記マウスピースがユーザの口に動作可能に入れられたときに、ユーザの顎の角度に合致するように互いに対して角度をつけられ、前記方法は更に、
前記殻部に前記マウスピース機器の動作時にユーザの歯の洗浄をもたらすための毛を追加するステップ
を有する方法。
【請求項２】
前記口腔幾何のスキャンはディジタルスキャンである、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記殻部の外側面は、ユーザの全ての歯の頬側面即ち外側面から７ｍｍを超えて延在しない、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
口腔洗浄のためのマウスピース機器の構成を、個々のユーザの口腔幾何に対して最適化するための方法であって、前記方法は、
個々のユーザの口腔幾何又は前記口腔幾何の一部をスキャンするステップと、
前記口腔幾何のスキャンに略合致する前記マウスピースのための堅固な殻部部材であっ

て、前記殻部は２つのトレイ部を含み、そのうち上側のトレイ部はユーザの上顎における歯を受容し、下側のトレイ部は下顎における歯を受容する殻部部材を生成するステップと、
を有し、その結果の前記殻部は、前記マウスピースがユーザの口に動作可能に入れられたときに、前記殻部の後端がユーザの口における最後部の歯の背後の組織と接触しないことを満たすように、及び更に、前記殻部の外側面がユーザの顎の少なくとも最後部の３本の歯の頬側の表面から７ｍｍを超えて延在しないこと、及び前記マウスピースの上端及び下端がユーザの歯肉線へと２ｍｍを超えて延在しないこと、の少なくとも一方を満たすように、構成及び／又はトリミングされ、前記方法は更に、
前記殻部に前記マウスピース機器の動作時にユーザの歯の洗浄をもたらすための毛を追加するステップを有し、
前記殻部の２つのトレイは、通常位置において、ユーザの上顎及び下顎の長手方向の位置に合致するように配置される方法。
【請求項５】
歯を洗浄するためのマウスピース機器の構成を、個々のユーザの口腔幾何に対して最適化する方法により製造される製品であって、前記方法は、
個々のユーザの口腔幾何又は前記口腔幾何の一部をスキャンするステップと、
前記口腔幾何のスキャンに略合致する前記マウスピースのための堅固な殻部部材であって、前記殻部は２つのトレイ部を含み、そのうち上側のトレイ部はユーザの上顎における歯を受容し、下側のトレイ部は下顎における歯を受容する殻部部材を生成するステップと、
を有し、その結果の前記殻部は、前記マウスピースがユーザの口に動作可能に入れられたときに、前記殻部の外側面がユーザの顎の少なくとも最後部の３本の歯の頬側の表面から７ｍｍを超えて延在せず、前記殻部の後端がユーザの口における最後部の歯の背後の組織と接触せず、前記マウスピースの上端及び下端がユーザの歯肉線へと２ｍｍを超えて延在しないように構成及び／又はトリミングされ、前記殻部の２つのトレイは、前記マウスピースがユーザの口に動作可能に入れられたときに、ユーザの顎の角度に合致するように互いに対して角度をつけられ、前記方法は更に、
前記殻部に前記マウスピース機器の動作時にユーザの歯の洗浄をもたらすための毛を追加するステップ
を有する製品。
【請求項６】
歯を洗浄するためのマウスピース機器の構成を、個々のユーザの口腔幾何に対して最適化する方法により製造される製品であって、前記方法は、
個々のユーザの口腔幾何又は前記口腔幾何の一部をスキャンするステップと、
前記口腔幾何のスキャンに略合致する前記マウスピースのための堅固な殻部部材を生成するステップと、
を有し、その結果の前記殻部は、前記マウスピースがユーザの口に動作可能に入れられたときに、前記殻部の後端がユーザの口における最後部の歯の背後の組織と接触しないことを満たすように、及び更に、前記殻部の外側面がユーザの顎の少なくとも最後部の３本の歯の頬側の表面から７ｍｍを超えて延在しないこと、及び前記マウスピースの上端及び下端がユーザの歯肉線へと２ｍｍを超えて延在しないこと、の少なくとも一方を満たすように、構成及び／又はトリミングされ、前記方法は更に、
前記殻部に前記マウスピース機器の動作時にユーザの歯の洗浄をもたらすための毛を追加するステップ
を有する製品。